

世界を知ろう！

副校長 長沼 健一

熱い熱い「リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック」が終わりました。オリンピックでもパラリンピックでも日本のメダルラッシュに興奮された方もいらっしゃるかと思います。今年は、パラリンピックがより注目され、テレビ等のマスコミでも、パラリンピアンが取り上げられることが多くなったと感じられます。廊下に新聞が掲示されるなど、話題にした学級も多かったようです。

次は、いよいよ「東京オリンピック・パラリンピック」です。4年後に向けて、多様な取り組みが展開され、国も障害者スポーツの普及に取り組んでいます。9月21日にはボッチャのPRを目的に、「文部科学省ボッチャイベント」が開催されました。当日は、文部科学大臣も出席し、特別支援学校の生徒とボッチャの試合を行うとともに、銀メダリスト2人も出席し、世界トップレベルの技術を披露したそうです。こうした取り組みの中で、障害のある方々のスポーツができる機会が増え、「パラリンピック」が、子供たちの「将来の夢」となることを期待したいです。

さて、東京都の学校でも4年後に向けて「オリンピック・パラリンピック教育」が進められています。オリンピック・パラリンピックの歴史や競技について調べたり、体験したりしますが、それだけではありません。世界各国から多様な人々が来日されることから「豊かな国際感覚」や「日本人としての自覚と誇り」も大事な学習要素として挙げられています。そのため、都内のすべての学校では「世界ともだちプロジェクト」が展開されています。学校ごとに国を決めて、その国の文化等について学習します。

本校は、「韓国・アイスランド・コスタリカ・ギニア・バヌアツ」の5か国です。詳しく知っている国もあるかと思いますが、一方あまりなじみがなく、名前を聞いただけではどこにあるのか答えられない国もあるかもしれません。しかし、今回は理解を深めるには良い機会となります。学習は、単に調べ学習だけでなく、家庭科や音楽等で、料理を作って食べたり、音楽を聴いたり、楽器を演奏したりなど多様な体験を通しての学習も行いたいと考えています。この学習を通じて、世界への興味が広がることを期待しています。また、今後、学習の成果は廊下等に掲示していく予定です。掲示してあった場合には、ぜひご覧ください。

学校評価アンケートのお願い

保護者の皆様のご意見を学校運営に生かすために例年行っております学校評価アンケートを、今年度も実施いたします。10月上旬にご家庭に配布いたしますので、ご記入の上学校にお戻しくたさいますようお願いいたします。

宿泊防災訓練の様子

9月16日(金)と17日(土)の2日間、A高1年、B高1年を対象に1泊2日の宿泊防災訓練が行われました。今回は大きな地震でライフラインが停止したとの想定の下、様々な訓練を実施しました。秋川消防署と連携した訓練では、起震車や煙ハウス体験と消火器訓練がありました。災害から自分の身をどう守るかという意識が高まったと思います。次に、生徒全員に割り振られた仕事を行いました。非常食(カレー)の準備。宿泊用の毛布や水、食料の運搬。居室の清掃と整頓。協力しながら取り組むことができました。また、夕食時には投光器の明かりのみで食事をするという体験もできました。DVDを使っての地震時の注意事項や、非常用持ち出し袋の学習をした後、就寝準備に入りました。入浴はできないので、ウェットティッシュで体を拭く、場所を確保して毛布を敷く等も、皆真剣な表情で取り組んでいました。

2日目は6時に起床し、非常食の五目御飯とスープで朝食を済ませた後、まとめを行いました。この時点では、既に交通機関が復旧したという想定でしたので、保護者引き取りと一人下校で帰宅となりました。また、訓練中はメール配信も行いました。今回の訓練を通して、緊急時に備えて対応する方法を学び、また大変な状況だからこそお互いがより協力し合うこと、それぞれが自分の役割を果たすことの大切さを意識できたのではないかと思います。



高等部 進路見学の様子から

【A高進路見学】

9月9日（金）高3Dグループは、「卒業後、諸手続きで利用する福祉センターのイメージをもつ」「公共施設の使い方や学校外の人との接し方のマナーやルールを学ぶ機会とする」を目的として、東京都心身障害者福祉センター多摩支所やスポーツセンター内の各施設を見学しました。多摩支所職員さんから、補装具や車椅子を作るための申請の手続きや補装具費支給制度などを学習しました。9月15日（木）高1・2Cグループは、「学区内で行っている福祉事業所を見学し、卒業後に通所して生活するイメージをもつ」を目的として、福祉事業所内にある作業の様子や福祉ホーム、新規事業の様子を見学しました。数年後に卒業となるため、今回の見学を通して、自分の進路についてのイメージを膨らませていってほしいです。

【B高1年進路見学】

9月8日（木）に台風の影響がありましたが、大きな混乱なく進路見学を実施できました。高1では、「先輩たちの働く姿を見よう」をテーマに見学してきました。A・Bグループは公共交通機関を利用して、企業と福祉事業所の見学に行きました。企業では清掃の実演を見学した後、メール便や封入作業の様子を見せていただきました。福祉作業所では、箱折りやラベル貼りの作業を見学しました。Cグループはスクールバスを利用して、洗びんやチラシセット作業を行う福祉事業所の見学をしてきました。いずれの見学先でも「社会人として働くには何が大切か」を学ぶことができました。10月の就業体験の前に「働く」ことについて真剣に考えた一日になりました。

【B高2年進路見学】

9月8日（木）に台風の余波で時々大雨が降る中、進路見学に行ってきました。高2では、「居住地の福祉課の役割を知ろう」「グループホームを見てみよう」をテーマに見学してきました。生徒たちは、自分が住んでいる市・町の福祉課を訪問し、福祉課の窓口がどこにあるか、福祉課でどのような相談ができるかを学ぶことができました。昼食後は、グループホームを2ヶ所見学しました。グループホームでは、一人部屋で生活すること、朝・夕食を作ってもらえること、費用が8万円くらいかかることなどを学ぶことができました。生徒たちが学校卒業後、福祉課に相談に行ったり、一人暮らしを目指してグループホームに行ったりすることができるようになってもらいたいです。

B高等部の作業製品販売会

9月24日（土）に「イオンモール日の出」で外部販売会を行いました。この販売会は毎年「イオンモール日の出」のご協力を得て、今年で8回目になります。当日は木工・陶芸・紙工の3班が販売をしました。

最初は販売が初めての生徒もおおり、緊張していましたが、徐々に声も大きくなり、各班ともお客様への対応がしっかりできていました。終了後の感想では「楽しかった」という生徒も多く、充実感があつたようです。

お出でいただきました保護者の皆様、関係者の皆様、ありがとうございました。地域での販売会をこれからも続けていけたらと思います。なお10月22日（土）の「教育フェア西風」で木工・農園芸班が、11月26・27日（土・日）のふたば祭では、全ての作業班が販売をいたします。

どうぞお出てください。



B小学部4年生校内宿泊

9月15日（木）～16日（金）に、校内宿泊を行いました。「家族と離れて一晩を過ごすのは初めて！」という児童も多く、皆ドキドキしながら当日を迎えました。

当日は、皆で協力しながら、荷物を運んだり、布団を敷いたり、お風呂に入ったり…と、「自分のことは自分で！」の目標の通り、頑張る姿がたくさん見られました。昼のレクリエーションは体育館でのしっぽとりゲームやパラバルーンで大盛り上がり♪楽しみにしていたレストランでの夕食も満喫しました。夜のレクリエーションでスノーブレンを楽しんだ後、みんなあつという間に、ぐっすり夢の中へ…

翌日も、みんなで元気に、朝食作り、後片付け、掃除と、てきぱきと取り組むことができました。まとめの会では、ビデオで自分たちの頑張りを振り返り、達成感にあふれた笑顔で校内宿泊を終えました。

二日間で一回り大きく頼もしく成長した4年生！これからの生活に生かしていってほしいと思います。

